

信太山丘陵とその付近の散策

2 班担当

今回は和泉市の北部にある信太山丘陵とその周辺を散策します。丘陵の北の端にある和泉黄金塚古墳は「景初3年」（239年）と書かれた鏡が見つかった事で、全国的に注目された。この周辺には弥生時代の集落である惣が池遺跡や、大小の古墳が残っており、芝居や浄瑠璃で有名な「葛の葉伝説」ゆかりの地としても知られています。伝説の中に登場する信太の森は「森と云えば信太の森」と言われるほど、平安時代から貴族の間でよく知られていた場所である。

記

実施日 令和3年2月19日（金曜日）

集合場所、時間 葛葉稻荷神社 10：00

JR北信太駅下車（天王寺方面から改札を出てから地下道を通して西口改札
付近で2班の担当者が案内します。

行程、 信太の森神社（葛葉稻荷神社）～信太の森ふるさと館～鏡池～聖神社
惣が池湿地～蔭涼寺～黒鳥山公園～西福寺～泉井上神社～JR和泉府中駅

15：30頃和泉府中駅解散 約8km位の行程

持ち物 ハイキングスタイル、飲み物、弁当、雨具、マスク、防寒具等、

当日の天気予報の降水確率が50%以上の場合は中止。中止の場合は前日の
19：00迄に連絡します。

各班長は出欠を1月24日までに2班の班長まで連絡して下さい。